

Weekly Report

名古屋中ロータリークラブ

承認/1969年10月13日 例会日/月曜日 12:30 例会場/名古屋観光ホテル 会長/梶田 知
事務局/中区錦1-19-30 名古屋観光ホテル内 TEL (052) 231-1687 FAX (052) 202-1703
URL: http://www.nagoyanaka-rc.org E-mail: info@nagoyanaka-rc.org

平和と紛争予防/紛争解決月間

第2168回 例会

2017年2月13日 P.M.0:30~1:30 晴

●司会(浦山久与史会場委員)

●出席報告(服部浩明委員)

会員出席 136名中 105名 出席率 87.50%
前々回修正 出席率 100.00%

スピーカー 中部名古屋みらいRC

2016-17年度会長 池谷 悟氏

ビジター (名古屋RC) 中北智久氏
(名古屋名駅RC) 神野重行氏

●ロータリーソング(占部憲一委員)

「我等の生業」「名古屋中RCの歌」

●会長挨拶(梶田知会長)



皆様、こんにちは。本日ビジターでお越しの名古屋RC中北智久さん、名古屋名駅RCに所属され、次年度ガバナーを務められる神野重行さん、ようこそいらっしゃいました。例会をお楽しみ下さい。

明日2月14日はバレンタインデーですが、本日13日は銀行強盗の日となっています。1866年のこの日、当時の人々に西部のロビンフッドとしてもはやされたジェシー・ジェームス兄弟が銀行強盗に成功しました。同事件は、アメリカにおいて白昼に起きた初の銀行強盗事件と言われています。

さて、本日は2つのご報告があります。まず1つめは標準定款の改定等についてです。2016年の規定審議会の決定に基づく改定標準定款と現行標準定款との比較表を規約整備・資料保存委員会により作成していただき、理事会において原島委員長と片岡委員に説明していただきました。標準定款は、1922年以降にR.I.に加盟したクラブは採用を義務づけられているため、当クラブも自動的に採用しています。しかし、今回の改定では一部にクラブの裁量により選択できる条項があり、クラブ細則で規定できるため、3・4月の理事会で協議・審議を行ったうえでとりまとめ参ります。そして、会員の皆様には改定定款、クラブ細則をご理解いただくため、4月17日(月)例会の卓話の時間にクラブフォーラムを行うことを理事会において決定致しました。内容は、2016年規定審議会の決定内容の概要説明、新定款の改定文の説

明、並びに重要部分の背景等の説明、そしてクラブ細則の改定点と改定理由をご説明した後、皆様方にご意見をいただきたいと思っております。

2つめのご報告は、第2760地区に84番目のクラブとして「名古屋宮の杜RC」が誕生したことです。服部ガバナーと同クラブの会長の連名でご案内状をいただきました。それには「私共は国際ロータリー第2760地区服部ガバナーのご指導と関係者のご支援により、2016年12月5日に国際ロータリーから加盟認証を受け、名古屋宮の杜RCを創立しました。」と書かれています。2017年3月9日に認証状伝達式とチャーターナイトがウェスティンナゴヤキャッスルにて開催され、当クラブへは会長、幹事、籠橋地区公共イメージ向上委員長、岩月地区青少年交換副委員長にご案内状をいただいております。なお、スポンサークラブ等の記載はありませんが、事務所の住所は中区栄一丁目22番16号となっています。

●理事会報告(永野光容幹事)

- ①次年度委員会構成(案)の件が承認されました。
- ②家族忘年会の決算の件が承認されました。
- ③春の小旅行(案)の件が承認されました。
- ④3月プログラム(案)の件が承認されました。
- ⑤4月プログラム(案)の件が承認されました。
- ⑥4月10日の国際奉仕委員会による卓話の件が承認されました。
- ⑦クラブフォーラム開催の件が承認されました。

●幹事報告(永野光容幹事)

- ①本日、出席袋に次年度委員会構成表と対象者に次年度クラブアッセンブリーのご案内を入れておりますのでご確認下さい。

●親睦活動委員会報告(井上雅夫委員長)

第2回親睦例会を2月27日(月)午後6時より、料亭「松楓閣」にて開催致します。午後5時より受付開始で、例会終了後に日本で唯一の女性お笑いマジシャン荒木巴さんによるイリュージョンショーをお楽しみいただきます。ショーの後は会席料理をご堪能いただきます。当日ご参加予定の方に本日ご請求書を袋入れ致しましたのでご確認下さい。また、春の小旅行を4月19日(水)に白川郷、高山等を訪ねます。お食事は「洲さき」にて宗和流本膳をお楽しみいただきます。お誘い合わせの上ご参加下さい。

をかけないように言われます。知らない人が家に入ってきて、日本酒を置いていくからです。地域によってはその数が400~500本にもなるそうです。

今年は2月9日に祭りが行われましたが、神男は2月6日からお宮に籠もりました。そして、当日までの3日間、はだか祭りに参加できない人にふれて皆様の厄をお預かりします。祭りまでに食べて良いのは白米と沢庵、白湯のみで、それ以外は一切口に出来ません。国府宮に入るときは親とも縁を切り、お宮に命を預けます。私も「いままで育ててくれてありがとう」と言って家を出ました。

神男になると「お金持ちだね」とよく言われます。これは、祭りの際に神男を守ってくれる人々に100万円単位のお礼をしなければならぬ、という都市伝説によるもので、実際はそんなことはありません。私が国府宮に奉納したのは、生きた鯉2匹、乾麺20束、日本酒の5本縛りが2つでした。神男を守ってくれるのは、神男の経験者によって組織された鉄鉾会の人々です。祭りの際、はだか男たちはさらしを巻いていますが、神守と呼ばれる人々は力士と同じ「まわし」を締めています。

今年の祭りは小雪混じりの非常に寒い中で行われました。当日はまず、願いごとが書かれた布を巻き付けた笹の奉納が行われます。そして、祭りのメインとなるもみ合いが行われ、午後5時頃に全裸の神男がそこに加わり、最後に社に上げられます。また、その夜に最も重要な夜儺追神事が行われます。767年から続いていると言われるこの行事は、1年間かけて神男が集めてきた厄を、新しい神男によって土に返します。

この歴史ある祭りに神男として参加してわかったことは、多くの人々に支えられた祭りであるということです。すべての準備を周りの人々がしてくれたことに対して、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

卓 話

国府宮はだか祭りに神男として参加して
中部名古屋みらいRC 2016-17年度会長



池谷 悟氏

国府宮は稲沢市にあり、正式名を尾張大國霊神社と言います。奈良時代に尾張国の総社とされていました。ここで行われるのが国府宮のはだか祭りといわれるもので、私は平成28年の神男を務めました。

私がなぜはだか祭りに参加したのか、その理由からお話致します。厄年を迎えた私は、笹に願いごとを巻き付けて国府宮に奉納する行事のリーダーをしていた友人に誘われました。何度か祭りに参加し、初めて神男に触れることが出来ました。そして、祭りの後の打ち上げで、私は地区の長老に「神男をやってみよう」と言いました。何度も断られましたが、結局私のしつこさに負けて応援してくれることとなりました。

はだか祭りは儺追(なおい)神事と言われ、人々の厄を追い出す祭りです。神男は正式名を儺負人と言い、皆様の厄をお預かりします。神男になるには、選定式で一番くじを引き当てる必要があります。神男の印として笹を与えられます。私はこれを1週間ほど家に飾り、恐怖がわき起こるたびに拜んでいました。神男に決まった際には「家で静かにして下さい」と言われ、もし事故がにあって祭りが出来ないという理由で、運転は禁止、仕事を断るよう指示されました。また、決まってからは家に2本縛りとなった日本酒が次々と届きました。先輩からは家に鍵

● 例会臨時変更 ●

メイクアップ受付可(受付時間 11:30~12:30)
★印の夜間受付時間は会場ホテルにてご確認ください。

- 3/14(火) 名古屋名東RC 名古屋国際ホテル
- 3/15(水) 名古屋和合RC ウェスティンナゴヤキャッスル

● 休会のお知らせ ●

- 3/16(木) 名古屋瑞穂RC

— 例会ご案内 —

● 次週例会 2月27日(月) 例会変更

第2回親睦例会

- 於) 松楓閣(鳳凰の間)
- P.M.5:00~ 受付
- P.M.6:00~6:15 例会
- P.M.6:15~8:45 親睦例会